



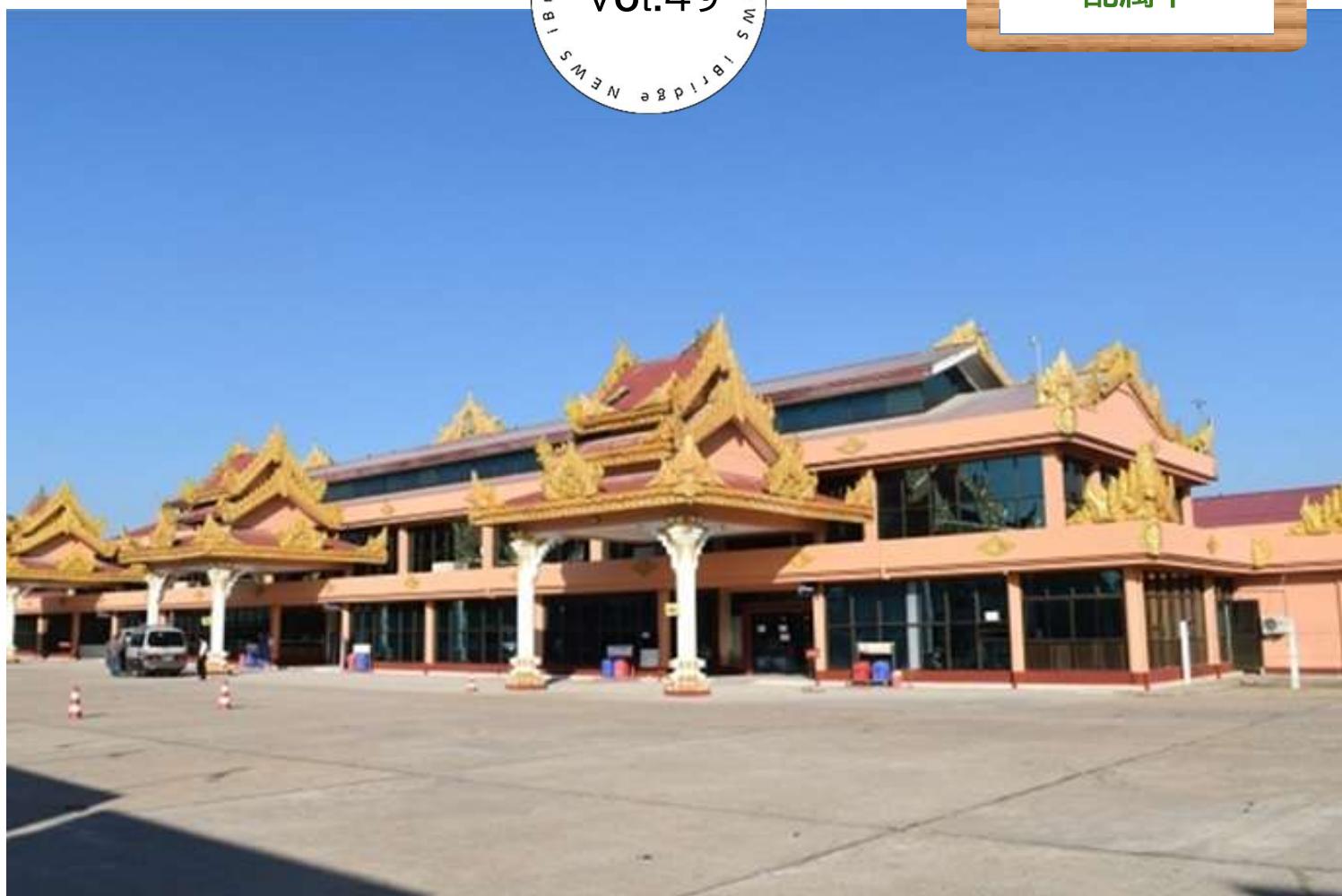
外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



技能実習生
ぞくぞく
配属中



表紙:バガン空港の旅客ターミナルビル

アイブリッジ協同組合は

日本で技能実習生・特定技能外国人として活躍する外国人を
サポートする監理団体です。高度な技能で途上国発展の未来を共創する
企業様を募集しています！

今月のテーマ:「感謝とあたたかさ」

[CHECK!](#)



ありがとうを伝える職場文化

「ありがとうを伝える」ということ

日々の業務の中で、つい見過ごしてしまいがちな「ありがとう」。でもその一言が、誰かの一日を明るくし、職場全体の空気を変えることがあります。

昨今、『ありがとうを伝える文化』の重要性が増してきており、その効果として、「ウェルビーイング」「エンゲージメント」「離職率の低減」などが挙げられます。

ウェルビーイング

身体的、精神的、社会的に良好な状態



エンゲージメント

組織に愛着や貢献意欲を持つ状態



離職率の低減

安心して長く働き続けたいと思える環境



でも感謝を伝えるって難しいですよね

感謝を伝える難しさには、一体どんな理由があるのでしょうか？

心理的な理由

✓ 照れや恥ずかしさ

「ありがとう」と言うのが少し恥ずかしく、素直に言えない。

✓ 自信のなさや遠慮

「自分なんかが感謝を言っても…」とためらってしまうことも。

✓ 当たり前になっている

相手の行動を「当然」と感じ感謝を言葉にし忘れてしまう。



社会的な理由

✓ スピード社会による“余裕の欠如”

忙しさの中で、感謝の言葉を意識的に伝える時間・余裕がなくなっている。

✓ 感謝よりも成果重視の風土

職場では「感謝」よりも「結果」「効率」が評価されるため、言葉にする文化が根付きにくい。

文化や言葉の違い

✓ 感謝の表現スタイルが国によって違う

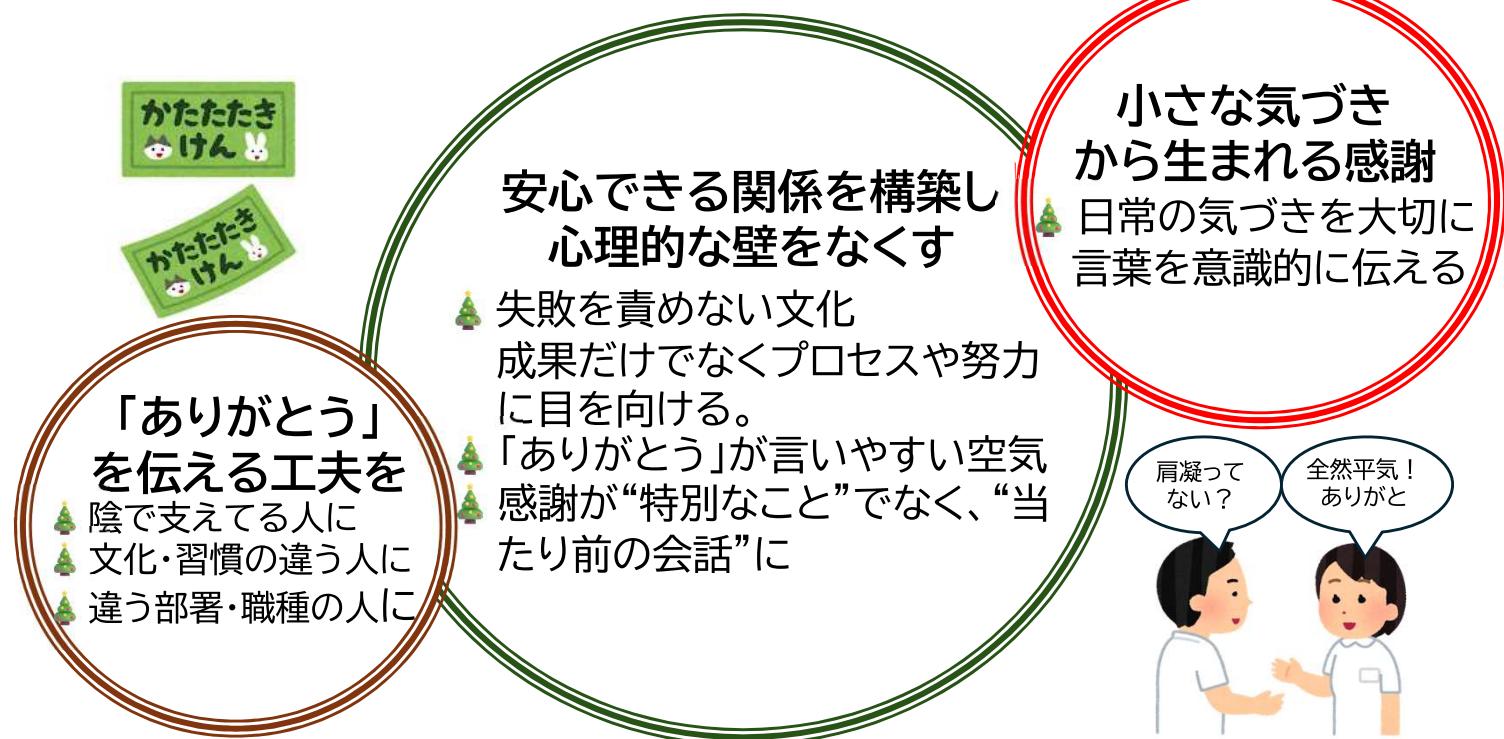
国によって「はっきり言葉で伝える文化」と「行動や態度で示す文化」がある。

✓ 敬語や丁寧表現の難しさ

感謝の言葉は、日常会話以上に丁寧さ・距離感が要求される。

感謝が生まれる職場ってどういった職場なのでしょうか？

感謝を育むためのヒントを考えよう！



実際の企業の活動例を見てみましょう！

「ありがとう」の職場文化を活性化するための実践。ここでは二つの事例をご紹介します。

ありがとうを“見える化”する 「多言語サンクスカード」

日本語と母国語で書かれた
「ありがとうカード」を用意



言葉の壁を越えて感謝が伝わり、
スタッフも自分が認められていると
実感

利用者からの「ありがとう」を 共有する仕組み「社内掲示板、SNS」

社内SNSで利用者さまの
ありがとうメッセージを掲示



自分の仕事が誰かの役に立っている
実感が得られモチベーションが
向上

感謝は、伝えることで初めて相手に届きます

照れくさくても、短くても、まずは一言から。「ありがとう」が飛び交う職場は、きっともっと働きやすく、あたたかい場所になるはずです。

今日、誰かに「ありがとう」を伝えませんか？



世界の冬支度とイベント(ミャンマー&インドネシア編)

外国人スタッフの出身国では、どんな冬支度やイベントをしているのでしょうか？

寒さ対策をしっかり行い、日本の冬を乗り越えましょう！！



ミャンマー



ミャンマーには、日本のような「寒い冬」はありませんが、11～2月は過ごしやすい乾季で、人が集まる行事が多い季節です。

🎄 パゴダ参拝(年末の家族行事)

乾季は旅行・外出しやすいため、年末年始は家族で寺院参拝に行く家庭が多いそうです。日本の「初詣」に似ています。

🎄 タザウンダイン(灯明祭)

11月ごろの満月に行われる伝統祭

色鮮やかな提灯やライトを飾ります。また地域によっては灯籠を空に飛ばします。

🎄 冬の食の習慣

モヒンガー(魚だし麺)やラペットウ(お茶の葉サラダ)など温かい料理が好まれます。



スウェドウパゴダ



インドネシア



雨季を迎える「冬」と世界最長のクリスマスシーズン

常夏の国ですが、日本の冬にあたる12～2月は雨季のピーク

🎄 雨季の冬支度

家の雨漏り対策や湿気対策など行うそうです。日本の寒さ対策と違って湿気との闘いなんですね。

🎄 世界最大級のクリスマス文化

インドネシアはイスラム教徒が多い国ですが、都市部ではクリスマスのデコレーションがとても華やかで、11月頃から点灯が始まります。

🎄 冬(雨季)に食べる“ほっとする料理”

バクソ(ミートボールスープ)

ソト・アヤム(鶏スープ)

ジャムウ(生姜・スパイスの温活ドリンク)



バクソ



ソト・アヤム



アイブリッジ協同組合 LINE公式アカウント



このような
お役立ち情報を
配信します!
check!

- 技能実習生の入国状況
- 新しい取り組み
- ミャンマーの国内状況
- 補助金・助成金制度
- 実習生の有効活用 などなど



アイブリッジ協同組合

所在地 : 〒104-0044

東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー40F

T E L : 03-6228-4196 FAX:03-6228-4894

U R L : <https://www.ibridge.or.jp> mail: info@ibridge.or.jp



2025年8月1日発行